

【注意】申請する補助対象事業によって、様式が異なります！

新需要獲得事業、脱炭素推進事業、人材育成事業、DX・現場改善事業の申請例です。

様式第2号（第7関係）

（新需要獲得、脱炭素推進、人材育成、DX・現場改善事業の申請様式）

事業計画書

1 事業計画

補助対象事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新需要獲得事業 <input type="checkbox"/> 脱炭素推進事業 <input type="checkbox"/> 人材育成事業 <input type="checkbox"/> DX・現場改善事業 ※「省力化推進事業」の申請は別様式
事業概要	試作品の製作と●●展示会への出展
事業の具体的な内容	<p>（現在の課題）</p> <p>当社では機械部品の設計から製造まで取り扱い、特に車載用の部品製造を主力としている。現在、主力製品の売上が減少傾向にあり、新たな需要獲得が課題となっている。特に○○において▲▲が課題であり……</p> <p>（事業実施の目的）</p> <p>需要の拡大が見込まれる新分野として医療産業機械の部品製造に着手しており、新たな販路の獲得を事業目的とする。特に●●において……</p> <p>（事業の具体的な内容／機械装置費・システム構築費を含む事業の場合は導入する設備やシステムの具体的な内容も記載してください）</p> <p>当社の持つ技術を活かして、医療機器部品を試作し、2025年×月に東京で実施予定の●●展示会へ出展する。試作品開発に必要な加工を行うため、▲▲の機械設備を導入する。この機械設備は……</p> <p>（想定する事業の具体的な効果／売上目標や削減経費等、想定できる定量的な効果を具体的に記載してください。）</p> <p>展示会を通じて製品を広くPRし、新たな顧客・販路獲得を目標とする。本事業をきっかけに医療分野の受注を拡大し、会社としての売上高○%増を目指す。また、○○について……</p>

・申請する補助対象事業に☑を記載してください。

・複数の申請をご検討で、事業区分が異なる場合は、別々に申請してください。

①現在抱える課題、②事業実施の目的、③課題解決のための事業の具体的な内容、④想定する事業の効果を具体的に詳しく記載してください。

売上目標や削減経費等、できるだけ数値で記載してください。

事業スケジュール	令和8年5月1日から令和8年11月30日まで
----------	------------------------

2 経費明細書

経費名	金額（税抜額）
機械装置費	155,000 円
広告宣伝・販売促進費	750,000 円
その他経費（試作品の材料費）	50,000 円
合計	955,000 円

- ・補助金交付申請書の「2 補助金の交付申請額」の「補助対象経費の合計」と同額となります。
- ・「経費名」は実施要領 P4～5の「補助対象経費」を参考に記載してください。